

仙台湾南部海岸の災害復旧事業が採択

～第3次補正予算(国土交通省施工箇所)～

東日本大震災で発生した津波により、仙台湾南部海岸の堤防(仙台市若林区～山元町)が約30kmにわたり流失等の被災を受け、国土交通省では8月までに緊急復旧として仮堤防を完成させました。

その後、本格的な復旧に向けて堤防構造等の検討及び災害復旧申請等を行ってきましたが、この度、下記の通り第3次補正予算における仙台湾南部海岸(国土交通省施工区間)の災害復旧事業費が12月19日に採択されたのでお知らせします。

なお、工事は仙台空港や下水処理場等の地域の復旧・復興に不可欠な施設が背後にある区間において、概ね平成24年度を目処に完了することを目標とし、残る区間についても概ね5年での完了を目指します。

記

第三次補正予算における「仙台湾南部海岸」(国土交通省施工区間)
災害復旧予算 約253億円

<発表記者会:宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会>

(問い合わせ先)

国土交通省 東北地方整備局 河川部

地域河川調整官 佐藤 慶 亀 (内)3517

河川工事課長 小松 寿 (内)3711

住所 仙台市青葉区二日町9-15

電話 022-225-2171(代)

H23年度 主な実施内容

(H23年度 主な実施内容)

【堤防】	約10.0km
山元町	中浜工区、笠野工区
岩沼市	蒲崎工区、二ノ倉工区
名取市	閑上北釜工区
仙台市	深沼南工区、深沼北工区
【ヘッドランド】	1基

(堤防基本構造)

